

3R (リデュース Reduce ごみを出さない
リユース Reuse 繰り返し使う
リサイクル Recycle 再び資源にする) を生活の中に

長岡市ごみ情報誌

Vol.23

平成24年3月

ながおかの

ご家族みなさんでお読みください

この情報誌は、長岡市のごみの現状や、ごみの減量とリサイクルを進めるための取り組みを紹介していきます。

ごみ改革

長岡の環境キャラクター
ベギーちゃん



「地球に優しい!!」
が合言葉

三島地域「クリーン諏訪」の集団資源回収



▲ 朝、メンバーが集まってミーティング。「雪が降っていますが、安全運転でいきましょう」

「クリーン諏訪」は、三島地域の吉崎地区で資源回収を行う団体です。ごみの有料化を前に少しでもごみを減らしリサイクルを進めたいと、平成15年4月から活動を始めました。

メンバーは8人で、ほぼ毎月1回、新聞、雑誌・チラシ、段ボール、アルミ缶を集めています。回収日の1週間前に吉崎地区の各戸にチラシを入れ、協力を呼びかけます。地域の人たちは、メンバーや「協力会員」から集積場所として提供された自宅の車庫や庭先へ資源物を持ってきます。

吉崎地区ではごみステーションに出す古紙類の量が減り、地域の人たちからも感謝されているそうです。

「ごみを減らすことはもちろん、仲間作りや地域でボランティア活動をしたいというのも、私たちの活動の大きな目的の一つなんです。」と代表の尾竹 憲二さんは話します。

地域の皆さんに感謝され、少しでも役に立っていると実感できることが嬉しく、活動の原動力になっているといます。

今後もできるだけ長く続けていきたいとのこと。雪が降り、寒い中での回収作業でしたが、皆さんのきらきらした笑顔から温かい気持ちが伝わってきました。



▲ 集積場所から積み込んだ古紙類は、古紙業者まで運び、引き取ってもらいます。収益金は地域活動に還元しているとのこと。

「あんな苦勞が…」
「こんな成功例が！」



環境美化推進員
長岡市

環境美化推進員の声

各地域で環境美化推進員と懇談会を開催しています。その席上やアンケートでお寄せいただいた中から、効果のあった取り組みをご紹介します。

- 当日収集するごみを大きな字で書いたカードをごみステーションに掲示した。
- ごみステーションの数を増やしたら、「自分達のステーション」の意識が高まった。
- ごみステーションまわりの清掃や、草取りなどをしていつもきれいに保つことが、汚されない基本。
- ごみ当番を1週間やることでごみの状況がわかるし、自覚が持てる。
- 町内と子ども会の連携により、ごみステーションに子どもたちの描いた絵を取り付け、あいさつ運動を行った。互いにあいさつすることで自然とマナーを守ることに効果があったように思う。



▲ ごみステーションに取り付けた絵。ごみ出しの度、思わずにっこりし、ほっとするそうです。(上中島2町内会)

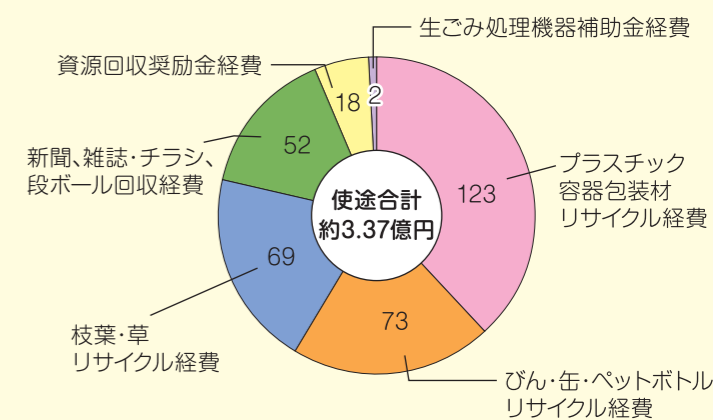
平成22年度

ごみ処理にかかった経費は…?

平成22年度のごみと資源物の処理経費は、約29億6,300万円です。市民1人当たり換算すると1年間で約10,500円かかっていることになりました。

指定袋等の売上げによる収入は、約3億3,700万円でした。右のグラフのとおり、得られた収入は、すべてごみの減量と資源のリサイクル事業に充てていますが、リサイクルには膨大な経費がかかっています。マイボトルを持参する、生ごみや草はたい肥化容器で処理するなど、ごみも資源物も減らすために、できることから始めましょう。

平成22年度 指定ごみ袋等収入の使途 (単位:百万円)



環境にやさしい植物性インクを使用しています。

ごみ情報誌 vol.23 平成24年3月

発行：〒940-0015 長岡市寿3-6-1 長岡市環境部環境業務課
電話：0258-24-2837 (番号のかけ間違いにご注意ください)
FAX：0258-24-6553 e-mail:kankyogy@city.nagaoka.lg.jp

25年度に生ごみの分別回収開始！
 24年度には各地域で説明会を開催します！

資源となるものが、燃やすごみや燃やさないごみにたくさん出されているよ…
 ぜひ拠点回収を利用してね！



◆引取品目 (家庭から出るものに限ります)

<p>リユースびん</p> <p>このマークがあるびんです</p> <p>Rマークのついているびん、茶色または緑色の一升びん、ビールびん</p>	<p>古着</p> <p>破れや汚れのない衣類全般 綿入りのはんてんや布団を除く</p>	<p>食器類</p> <p>壊れていないセットモノ、ガラスや金属製の食器</p>	<p>小型家電</p> <p>電気や電池を使用する概ね50cm角以内の家電製品 (壊れていても可) 除湿器、電気カーペット類、家電4品目を除く</p>
---	---	---	--

さらに 4月からは、下記の品目が追加されます。(それぞれ、透明の袋に入れてお持ちください。)

<p>靴</p> <p>まだ履けるもの (片足でも可) 下駄、サンダル、長靴、ロングブーツは除く</p>	<p>かばん・ベルト</p> <p>まだ使用できるもの スーツケース、トランクなど 固い素材は除く</p>	<p>ミックスペーパー</p> <p>シュレッダーくず、紙パック、防水加工紙、ビニール窓付封筒、写真など シール、油紙、銀紙、使用済みティッシュ、ウェットティッシュは除く</p>
---	--	--

※上記の品目のほか、「びん・缶・ペットボトル」「新聞、雑誌・チラシ、段ボール」「使用済天ぷら油」も引き取ります。

これらは「粗大ごみ」です。☎ (0258) 25-0053へ申し込みください。

※ただし、規定の大きさに切れば指定ごみ袋で出すこともできます。

<p>布団、毛布、シーツ、タオルケット、カーペット、じゅうたん、ブルーシート、ホース、サニーホースなど</p> <p>粗大ごみ 200円 (4畳以上のカーペット、じゅうたんは600円)</p>	<p>布団、毛布、シーツ、タオルケットは50cm四方に切れば</p> <p>燃やすごみ</p>	<p>カーペット、じゅうたん、ブルーシートは50cm四方に、ホースは2m以下 (サニーホースは1m以下) に切れば</p> <p>燃やさないごみ</p>
--	---	--

なぜ「切るの?」
 …長いもの、広がるものは処理する機械にからまり、故障の原因となるからです。「粗大ごみ」で出されれば、処理する前に裁断をするので故障の原因となりません。ご理解とご協力をお願いします。

ご協力ください! 資源物の拠点回収

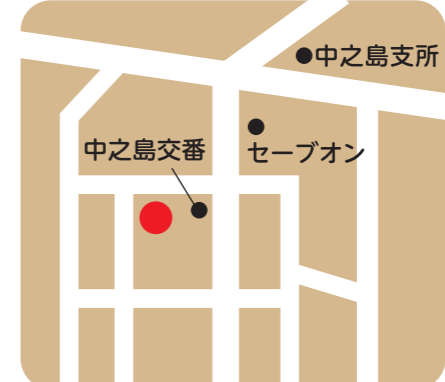
リユースびん、古着、食器類、小型家電は、下記の拠点へお持ちいただければ資源として無料で引き取ります。
 (ごみステーションに出す場合はこれまでどおり指定袋等を使ってください)
 集まった資源はリユース (再使用)・リサイクル (再生) されます。ご協力ください!



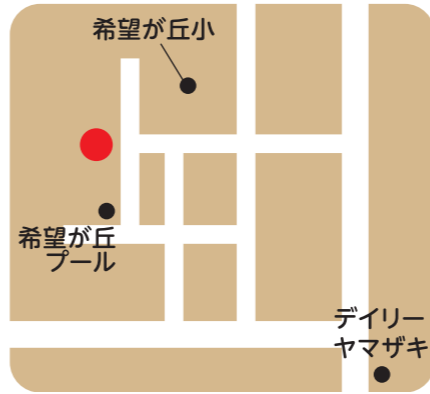
◆引取日時 毎週土・日曜日 (年末年始・祝日を除く) 午前9時～正午

◆引取場所

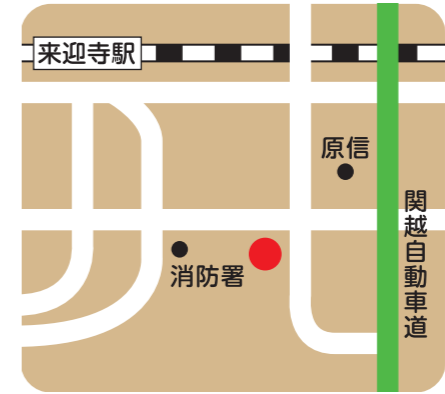
- 環境衛生センター (寿 3-6-1)
- 中之島資源物保管庫 (中之島 565-110)
- 栃尾金町車庫 (金町2-3-13) …12月～3月は休み



- 希望が丘資源物ステーション (西津町 2227-7)



- 越路支所 (浦715) …「こしじ秋まつり」の前日と当日は休み



▲環境衛生センターで

さらに 4月からは、下記の2箇所を追加するほか、サテライト拠点に年1回程度持ち込みできるよう準備しています。

- 三島支所 (上岩井 1261-1)



- 和島支所 (小島谷 3434-4)



ただ今、準備中! New!

～サテライト持込拠点～

- 山古志、小国、寺泊、与板、川口地域 (年1回、イベント開催時) …日時、場所など詳しくは支所だよりなどでお知らせします。
- 長岡地域 (年2回、幸町) …日時、場所など詳しくはごみ情報誌などでお知らせします。